

大学研究センター日誌（2000年1月～2001年12月）

2000年

1月	17日	平成11年度第9回Rcusセミナー（発表者：奥山洋一郎氏）
	19日	平成11年度第9回センター教員会議
2月	7日	第10回Rcusセミナー（発表者：松原克志氏）
	14日	第10回センター教員会議
3月	9日	第11回センター教員会議
	24日	大学研究センター第33回運営委員会
	27日	第34回公開研究会「研究資源から見た大学の研究体制」
4月	10日	平成12年度第1回Rcusセミナー（発表者：山本真一氏）
	12日	平成12年度第1回センター教員会議
5月	1日	第2回Rcusセミナー（発表者：加藤毅氏）
	17日	第2回センター教員会議
6月	5日	第3回Rcusセミナー（発表者：新野聡一郎氏）
	15日	第1回シリーズ短期集中公開研究会1/6（山本真一氏）
	21日	第3回センター教員会議
	22日	第1回シリーズ短期集中公開研究会2/6（諸星裕講師）
	29日	第1回シリーズ短期集中公開研究会3/6（丹内良明講師）
7月	1日	小林信一助教授着任
	3日	臨時センター教員会議
	3日	第4回Rcusセミナー（発表者：森利枝氏）
	6日	第1回シリーズ短期集中公開研究会4/6（喜多村和之講師）
	12-23日	小林助教授 中国出張（華中科技大学・清華大学他）
	13日	第1回シリーズ短期集中公開研究会5/6（村上義紀講師）
	24日	第4回センター教員会議（13:30～）
	27日	第1回シリーズ短期集中公開研究会6/6（孫福弘講師）
31日	第35回公開研究会「独立行政法人化時代の国立大学運営」	
8月	23-26日	小林助教授 中国出張（日中科学技術政策研究会 北京）
9月	2-11日	加藤講師 ベルギー・ドイツ出張（フラーデン教育省、ERLANGEN大学）
	4日	第5回Rcusセミナー（発表者：吉田文氏）
	10-15日	山本教授 バリ出張（OECD, IMHE）
	20日	第5回センター教員会議
10月	2日	第6回Rcusセミナー（発表者：杉谷祐美子氏）
	5日	第2回シリーズ短期集中公開研究会1/6（山本真一氏）
	7-20日	小林助教授 ドイツ・フランス出張（EC評価会議・独OECD共催会議）
	12日	第2回シリーズ短期集中公開研究会2/6（久賀重雄講師）
	19日	第2回シリーズ短期集中公開研究会3/6（山岸駿介講師）
	23日	第6回センター教員会議
	26日	第2回シリーズ短期集中公開研究会4/6（坂本一講師）
31-11/4日	山本教授 中国出張（大学のサービス機能に関する国際会議 上海）	
11月	6日	第7回センター教員会議
	4日	中国華中科技大学高等教育研究所副所長沈紅氏来訪 第7回Rcusセミナー（発表者：沈紅氏）
	8-23日	小林助教授 米国出張（ペンシルバニア大学, MIT, ハーバード大学）
	9日	第2回シリーズ短期集中公開研究会5/6（坂田善則講師）
	16日	第2回シリーズ短期集中公開研究会6/6（村上義紀講師）
	20日	大学研究センター第34回運営委員会

12月	3-11日	山本教授 米国出張 (NSF, ハワイ大学)
	4日	第8回Rcusセミナー (発表者: 鈴木久敏氏)
	7日	ハノイ大学LE THAC CAN教授来訪
	20日	第8回センター教員会議

2001年

1月	15日	第9回Rcusセミナー (発表者: 山本眞一氏)
	17日	第9回センター教員会議
2月	5日	プリティッシュ・コロンビア大学Hans G.Schuetze教授来訪
		第10回Rcusセミナー (発表者: ハンス・シュッツ氏)
	12-18日	山本教授 米国出張 (テキサスA&M大学)
	22日	第10回センター教員会議
3月	4-11日	山本教授 米国出張 (ワシントン, カリフォルニア大学)
	16日	大学研究センター第35回運営委員会
	21日	第11回センター教員会議
	26日	第36回公開研究会「大学アドミニストレータの新たな役割」
4月	1日	佐野享子助教授着任
	2日	臨時センター教員会議
		平成13年度第1回Rcusセミナー (発表者: 黄梅英氏)
	4-11日	加藤講師 米国出張 (NSF, NIH, スタンフォード大学)
	18日	平成13年度第1回センター教員会議
5月	7日	第2回Rcusセミナー (発表者: R.H.Nader氏)
	16日	第2回センター教員会議
	27-31日	山本教授 フランス出張 (OECD)
6月	4日	第3回Rcusセミナー (発表者: 新野聡一郎氏)
	9-15日	小林助教授 フランス出張 (OECD)
	25日	第3回センター教員会議
	27日	第36回大学研究センター運営委員会
	28日	第3回シリーズ短期集中公開研究会1/4 (寺崎昌男講師)
7月	1-10日	小林助教授 フランス出張 (OECD)
	2日	第4回Rcusセミナー (発表者: 佐野享子氏)
	5日	第3回シリーズ短期集中公開研究会2/4 (森茜講師)
	5-14日	小林助教授 中国出張 (大連科技大學・大連大学他)
	12日	第3回シリーズ短期集中公開研究会3/4 (久垣啓一講師)
	18日	第4回センター教員会議
	19日	第3回シリーズ短期集中公開研究会4/4 (足立寛講師)
	23日	第37回公開研究会「大学と起業」
8月	31-7日	加藤講師 オランダ出張(NWO, KNAW, CHEPS)
9月	3日	第5回Rcusセミナー (発表者: 六車正章氏)
	21日	第5回センター教員会議
	23-27日	山本教授 フランス出張 (OECD)
10月	1日	第6回Rcusセミナー (発表者: 埴武郎氏)
	4-12日	山本教授 米国出張 (テキサス大学, ペンシルバニア大学, ハーバード大学)
	17日	第6回センター教員会議
	18日	第4回シリーズ短期集中公開研究会1/4 (山本眞一講師)
	25日	第4回シリーズ短期集中公開研究会2/4 (近藤誠講師)
	28-11/2日	山本教授 ノルウェー出張 (OECD)

11月	5日	第7回Rcusセミナー（発表者：塙武郎氏）
	5-7日	山本教授 中国出張（上海 科学技術と大学に関するセミナー JISTEC）
	8日	第4回シリーズ短期集中公開研究会3/4（横田利久講師）
10-17日		小林助教授 ブリュッセル出張（EC）
	15日	第4回シリーズ短期集中公開研究会4/4（青木加奈子講師）
	22日	第7回センター教員会議
25-12/1日		小林助教授 フランス出張（科研費）
	26日	第37回大学研究センター運営委員会
12月	3日	第8回Rcusセミナー（発表者：苑復傑氏）
	14日	第8回センター教員会議

『大学研究』編集規定

- (1) 本誌は筑波大学大学研究センターの紀要として、毎年1～2号を原則として発行する。
- (2) 本誌は大学研究センターの教員および高等教育に関心を有する者の研究論文を掲載し、その他高等教育に資する記事や資料等を掲載する。
- (3) 本誌は筑波大学電子図書館システムに登録され、その全文情報が公表される。
- (4) 本誌に研究論文を掲載しようとする者は、別に定める「論文募集要項」に従い、大学研究センター内『大学研究』編集委員会に送付するものとする。
- (5) 論文掲載の可否は編集委員会の審査によって決定する。
- (6) 審査委員は大学研究センターの教員および学内外の研究協力者によって構成する。
- (7) 掲載予定の原稿について、編集委員会は、執筆者との協議により内容の修正等を求めることがある。
- (8) 原則として執筆者による校正は初校のみとし、再校以降は編集委員会がこれを行う。
- (9) 本誌に掲載された論文原稿は、原則として返却しないものとする。

論文募集要項

- (1) 論文原稿は、未刊行のものに限る。
- (2) 論文原稿は、400字詰原稿用紙40枚（図表および注記を含む）以内、横書きとする。ワープロ使用の場合は、A4版の用紙縦使用（44字×35行）16,000字（図表および注記を含む）以内、横書きとする。
- (3) 文書形式は、原則として第1頁の最初の7行は論文題目と執筆者名（括弧内に所属機関）に使用し、1頁目に限り8行目から始める。図表（図表番号、表題をつけたもの）は別紙とし、本文の挿入箇所に図表をレイアウトする空白をあける。
- (4) 論文原稿は、本文2部（1部は複写でよい）、図表2部（そのまま製版可能なもの）、300語以内の欧文要旨（欧文の論文題目とローマ字での氏名を表記）を送付する。ワープロ使用の場合、テキスト・ファイルに変換したファイルを含むフロッピーディスクを送付する。
- (5) 論文原稿の締切日は、毎年10月末日（消印有効）とする。
- (6) 論文原稿の送付先は、以下の通りとする。

〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1

筑波大学大学研究センター内 「大学研究」編集委員会

TEL 03-3942-6304, FAX 03-3942-6310